

事業コード	01010166		政策コード	01	政策名	その他施策					
事業名	税務総合システム更新事業		施策コード	01	施策名	その他施策					
			指標コード	01	施策目標(指標)名	その他施策関連事業					
部局名	総務部	課室名	税務課	班名	調整・企画班	(tel) 1123					
				担当課長名	高橋孝弘	担当者名	進藤聖一				
評価対象事業(計画)の内容											
1. 事業立案の背景(施策目標の達成のために今なぜこの事業が必要なのか) 現行の税務総合システムの運用・維持に必要なハードウェア・ソフトウェアのサポートが終了するため、システムの更新が必要である。			3. 事業目的(どのような状態にしたいのか) 平成30年1月から新たな税務システムの運用を開始する。 (重点施策推進方針との関係) 重点事業として要望 その他事業として要望								
2. 住民ニーズの状況 ニーズを把握した対象 受益者 一般県民 (時期: 年 月) ニーズの把握の方法 アンケート調査 各種委員会及び審議会 ヒアリング インターネット その他の手法 (具体的に) ニーズの具体的内容			4. 目的達成のための方法 事業の実施主体 県 事業の対象者・団体 県 達成のための手段 システムの更新・改修を行う。 比較した代替手段及び選択した手段の有効性 代替手段はない。								
把握してない場合の理由及び今後の方針											
理由	内部管理事務のための業務システムの更新であるため。										
今後の方針	今後も不要である。										
5. 事業の全体計画及び財源											
単位(千円)											
順位	事業内訳	左の説明			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	全体(最終)計画
01	税務総合システム更新事業	現行システムをベースとして、機能強化を図り、オープン系システムに移行する。			227,060	375,840	244,685				
財源内訳		左の説明			227,060	375,840	244,685				
国庫補助金											
県の債											
その他											
一般財源					227,060	375,840	244,685				

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果 税務業務の適正な運営

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	最終年度
	目標a								
	実績b			データ等の出典					
東北									
全国									
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	最終年度
	目標a								
	実績b			データ等の出典					
東北									
全国									
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									

指標を設定することができない場合の効果の把握方法
 指標を設定することが出来ない理由
 内部管理事務に係る業務システムの更新であるため。

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)
 平成30年1月、運用開始

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性
 現行システムのサポート終了に伴う必然的な事業である。

住民ニーズに照らした事業の必要性
 内部管理事務に係る業務システムの更新であり、住民ニーズに基づくものではない。

事業の県関与の必要性
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの
 内部管理事務に係る業務システムの更新である。

	政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

重点事業 その他